



**2019年3月期 第2四半期  
決算説明会**

---

**2018年11月8日  
株式会社ベネッセホールディングス  
代表取締役社長  
安達 保**

# 2019年3月期 第2四半期 業績概要および 2019年3月期 業績見通し

---

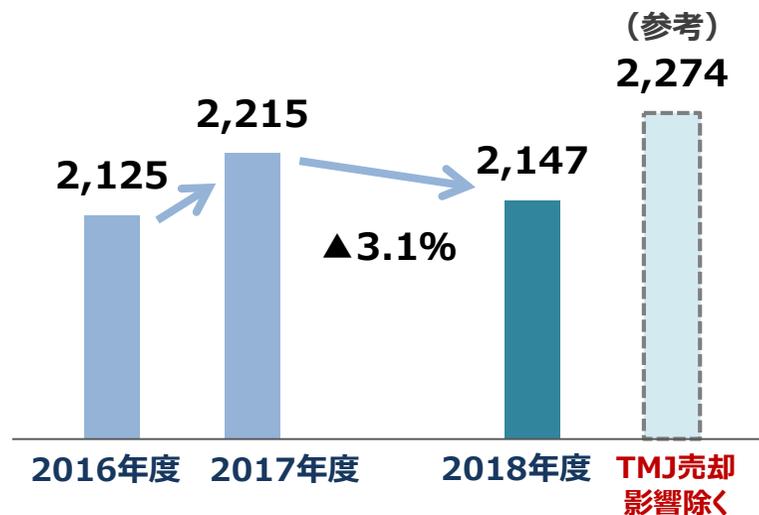
## 成長に向けた改革と投資を着実に実行

- **第2四半期業績は対前期減益だが、対予算では増益**
  - ・対前期減益の要因は、国内教育の期初の商品強化と販売費の前倒しによる費用の増加
  - ・グローバルこどもちゃれんじ、介護・保育が計画を上回る
  - ・一方で「進研ゼミ」は一部講座で計画を下回る
- **中国「こどもちゃれんじ」事業、ベルリッツの改革が着実に進行**
  - ・中国の商品リニューアルを推進中
  - ・ベルリッツのリストラクチャリング、ベルリッツ2.0の開発を推進
- **介護・保育事業は順調に拡大**
  - ・対前年で+6ホーム、入居率95%

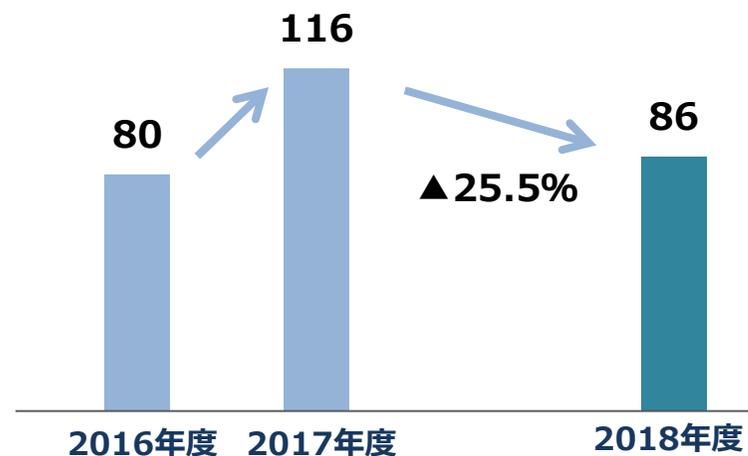
# 【実績】第2四半期 ハイライト

(単位：億円)

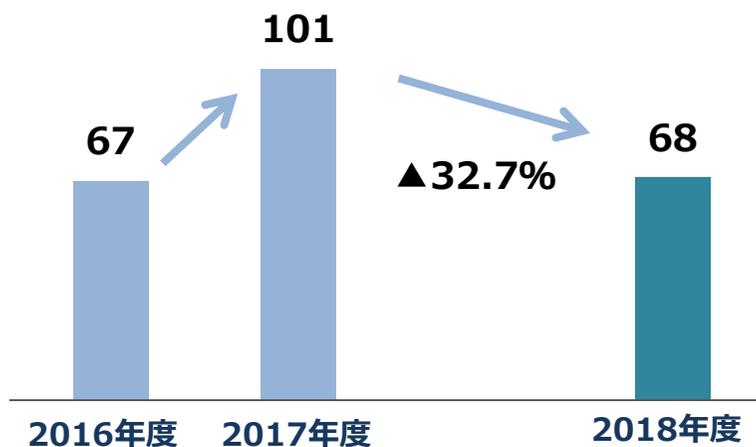
## 売上高



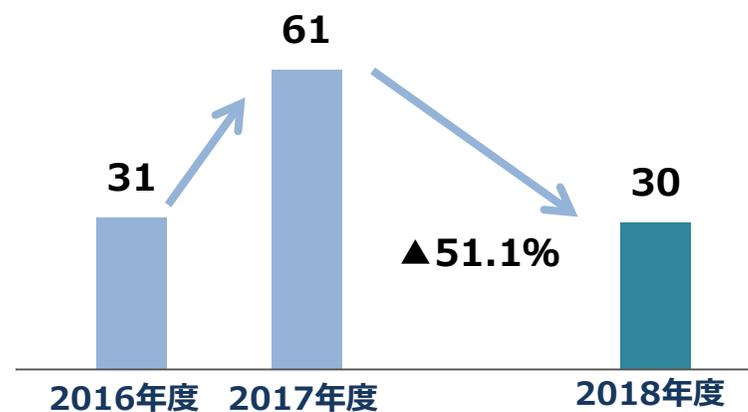
## 営業利益



## 経常利益



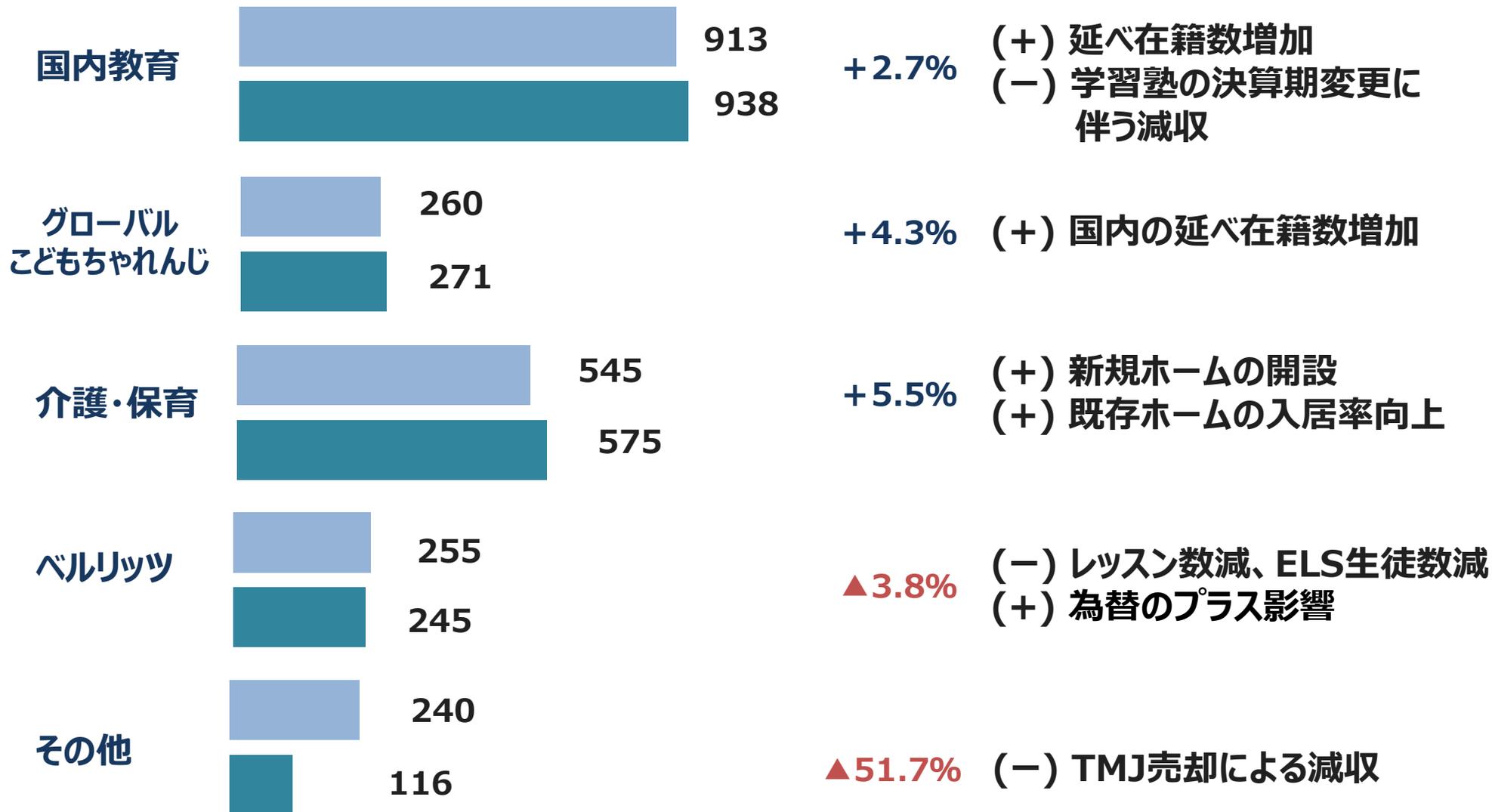
## 純利益※



# 【実績】第2四半期 セグメント別売上高

(単位：億円)

■ 2017年度 ■ 2018年度

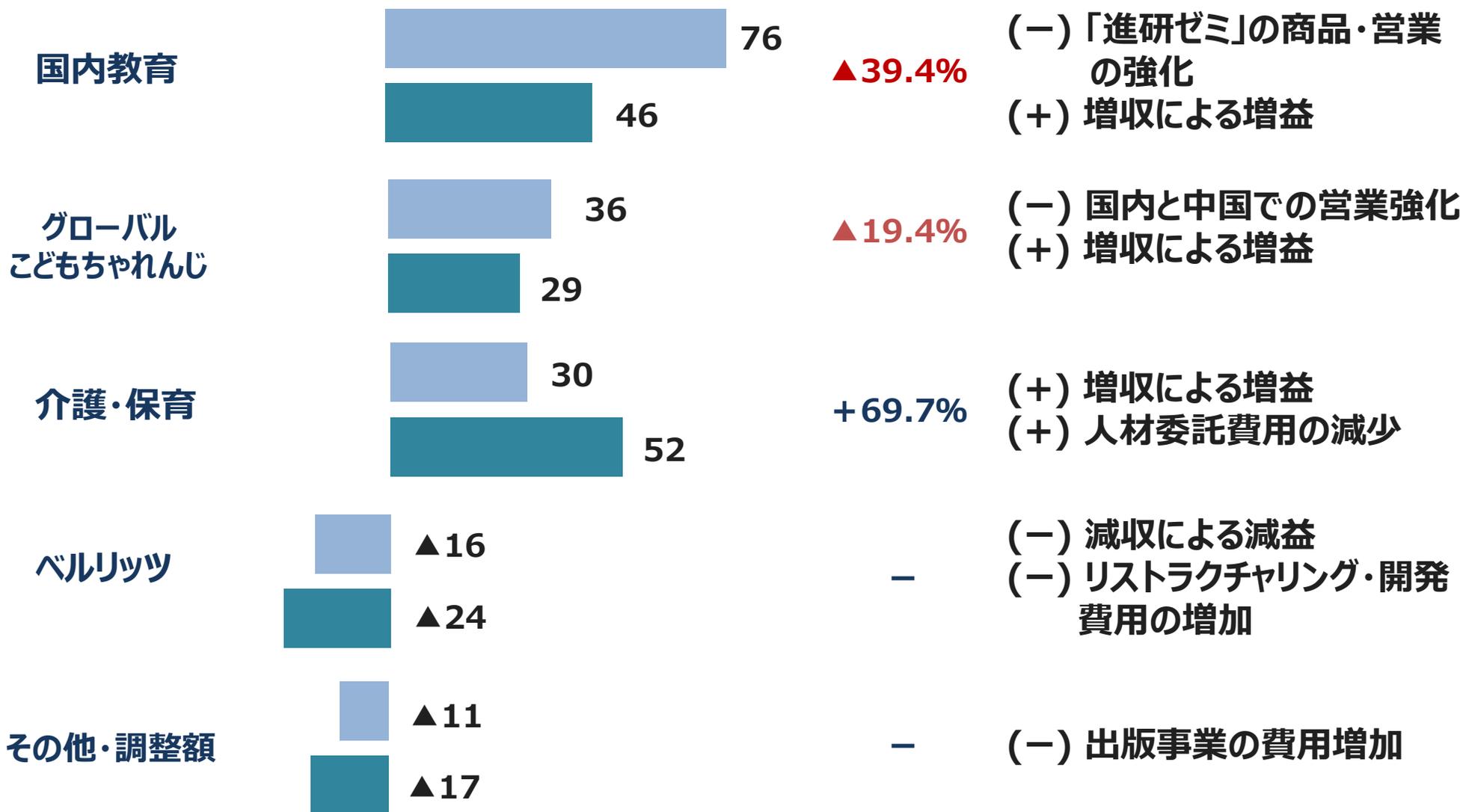


# 【実績】第2四半期 セグメント別営業利益

(単位：億円)

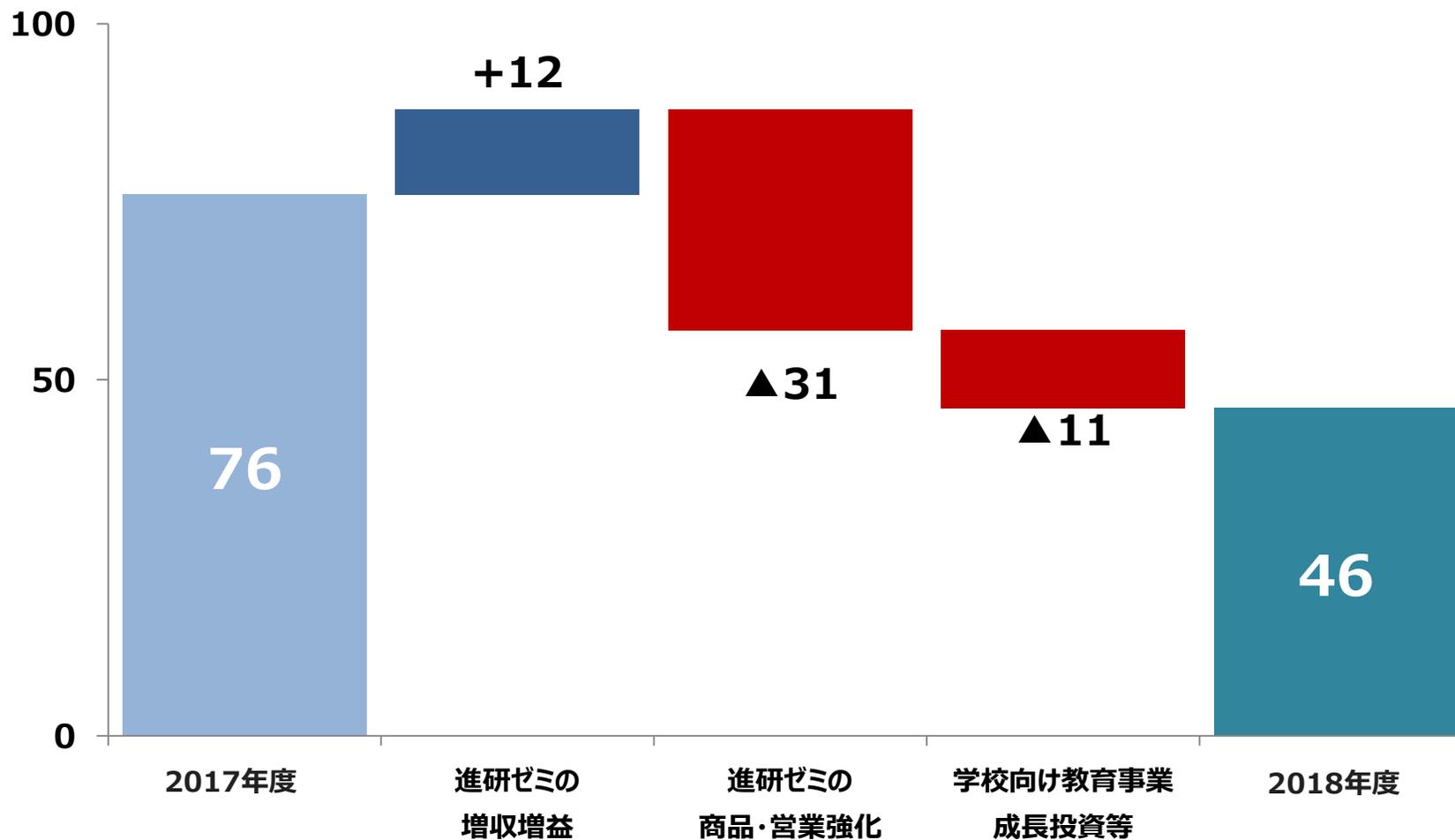
■ 2017年度 ■ 2018年度

<主な増減要因>



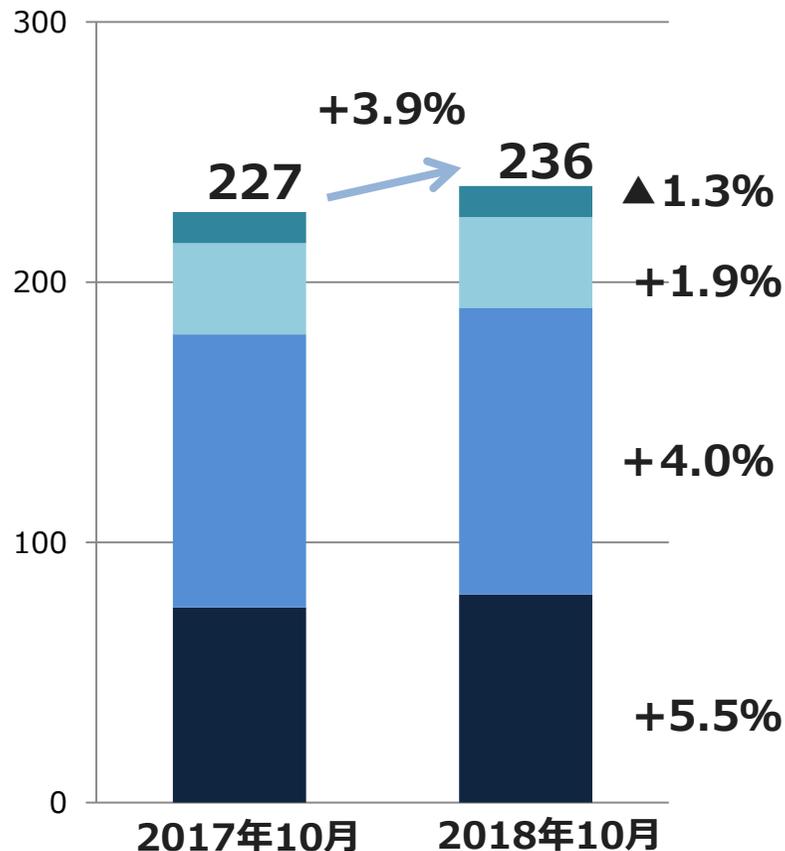
## 「進研ゼミ」の商品・営業強化を中心とした費用増により減益

(単位：億円)



## 小学講座、こどもちゃれんじが好調 高校講座、中学講座は計画を下回った

(単位：万人)



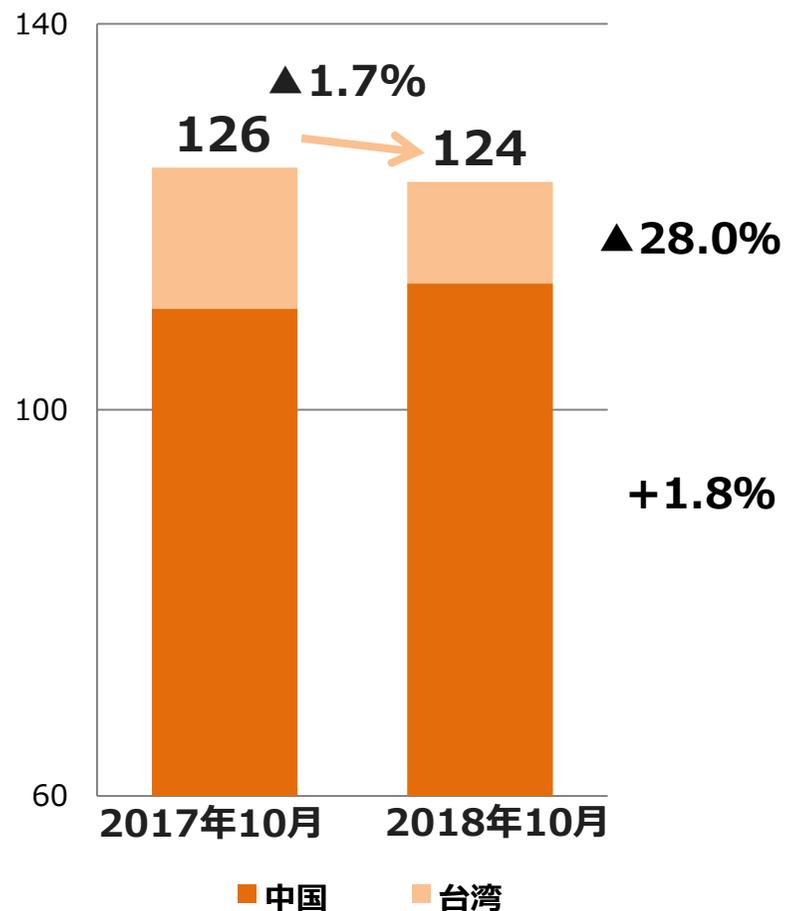
■ 高校講座 ■ 中学講座 ■ 小学講座 ■ こどもちゃれんじ

(単位：万人)

	2017年10月	2018年10月	増減	増減率 (%)
高校講座	12	12	▲0	▲1.3
中学講座	35	35	0	1.9
小学講座	105	110	5	4.0
こどもちゃれんじ	75	80	5	5.5
<b>国内合計</b>	<b>227</b>	<b>236</b>	<b>9</b>	<b>3.9</b>

## 中国と台湾で商品・マーケティング改革を実行中

(単位：万人)



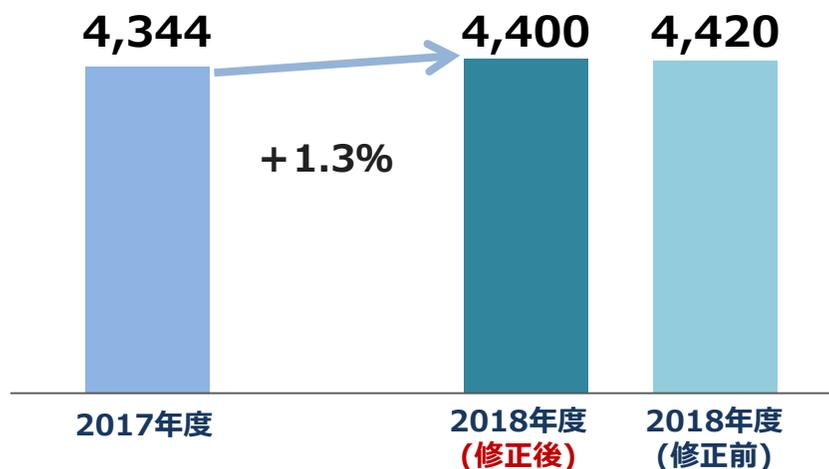
(単位：万人)

	2017年10月	2018年10月	増減	増減率 (%)
中国	111	113	2	1.8
台湾	15	11	▲4	▲28.0
合計	126	124	▲2	▲1.7

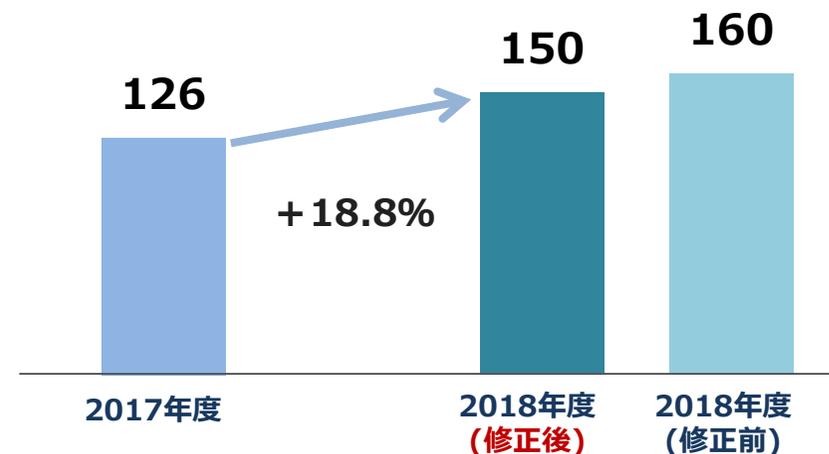
## 「進研ゼミ」の追加投資等により業績見通しを修正

(単位：億円)

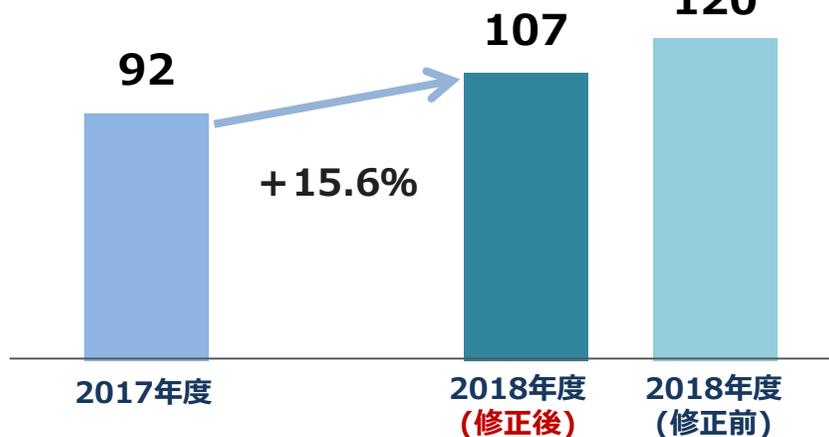
売上高



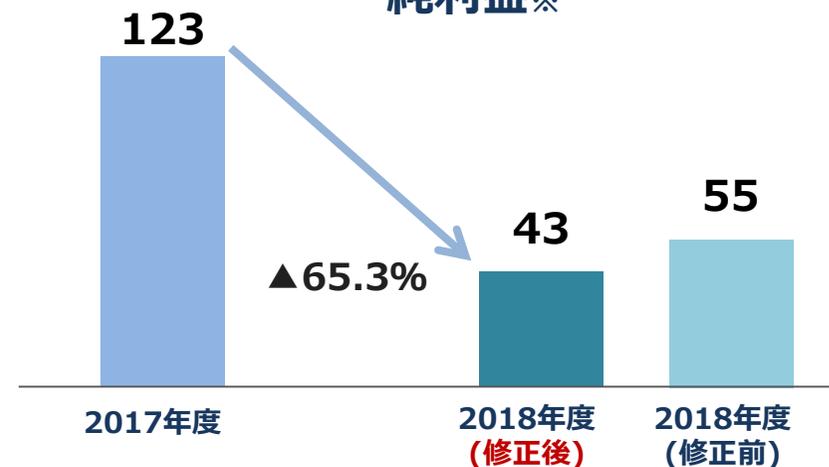
営業利益



経常利益



純利益※



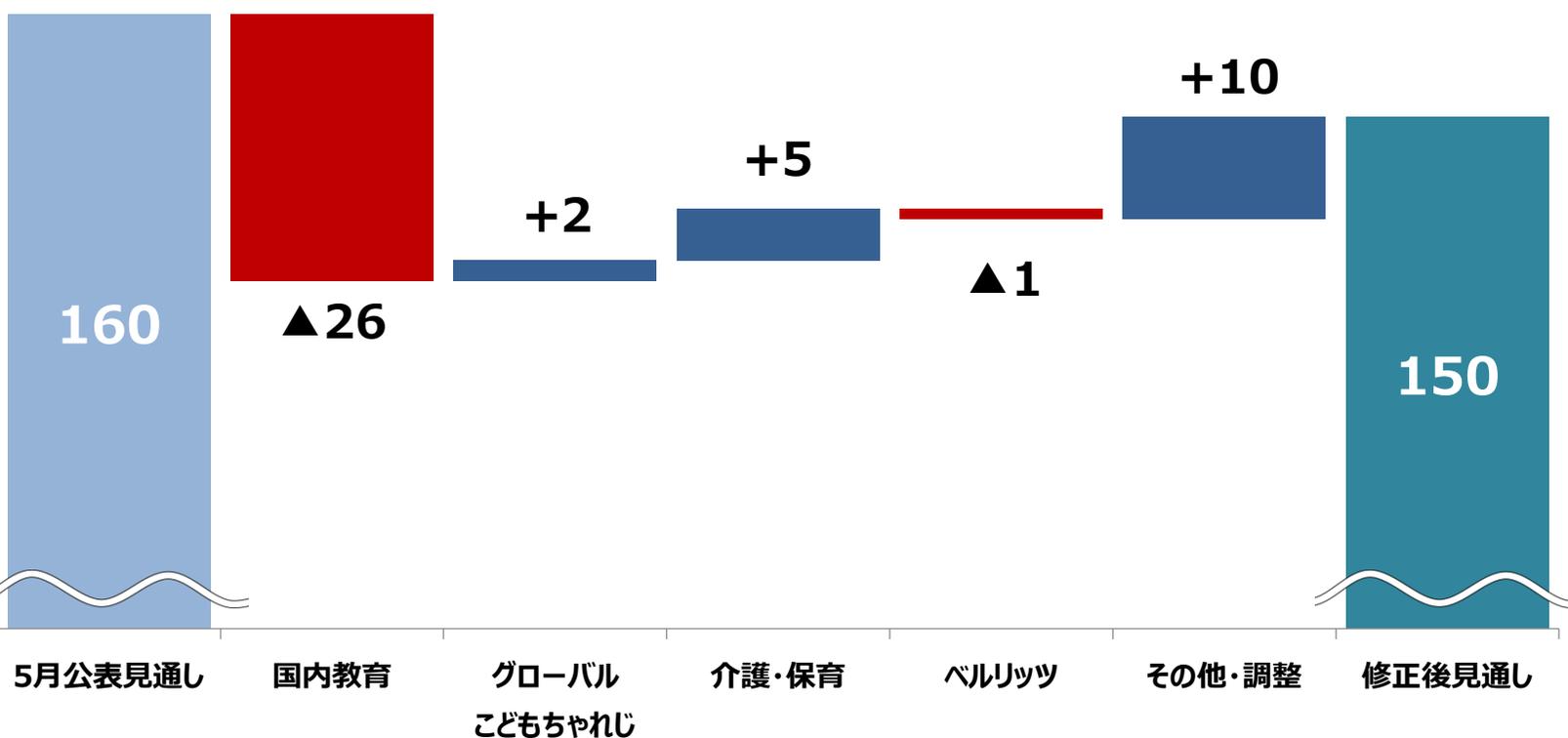
# 【見通し】2018年度 セグメント別営業利益増減内訳

(単位：億円)

200

100

0



# 来期に向けた重点ポイント

---

## 1. 「進研ゼミ」の商品・営業強化

### ■ 4月在籍の達成に向けたマーケティング強化

- ・マーケティング費用の追加投資
- ・入口学年(小1、中1、高1)中心に、4月号予約マーケティングの強化
- ・PCL\*収集活動の強化 \*PCL=Potential Customer List

### ■ 2019年度商品の強化

- ・ 小・中・高各講座の強化 + 小～高横断の英語強化



コース登録は過去最高、順調な進捗

対象	2019年度商品の強化ポイント
<h2>小学講座</h2>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「解き直しシステム」が好評 ⇒月末に再度解き直す「W解き直しシステム」に進化</li> <li>・「プログラミング教材*」が好評（14万人利用） *2018年度から小4～小6講座で導入 ⇒全学年に展開</li> <li>・ロボット型の「音声認識による対話型教具」の導入（小4・5）</li> </ul>
<h2>中学講座</h2>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中学講座式の「解き直しシステム」導入 ⇒解き方動画を活用し、解説のわかりやすさを追求</li> <li>・9教科対応の暗記用モバイル端末「電子辞書 パーフェクトスタディ」の導入（中1）</li> </ul>
<h2>高校講座</h2>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講座パッケージ設計（UI/UX）の全面リニューアル ⇒高校生の生活実態に即した「スマホ＋紙」の利便性向上</li> <li>・コース設計の大幅見直し</li> </ul>

### 小学講座



W解き直しシステム



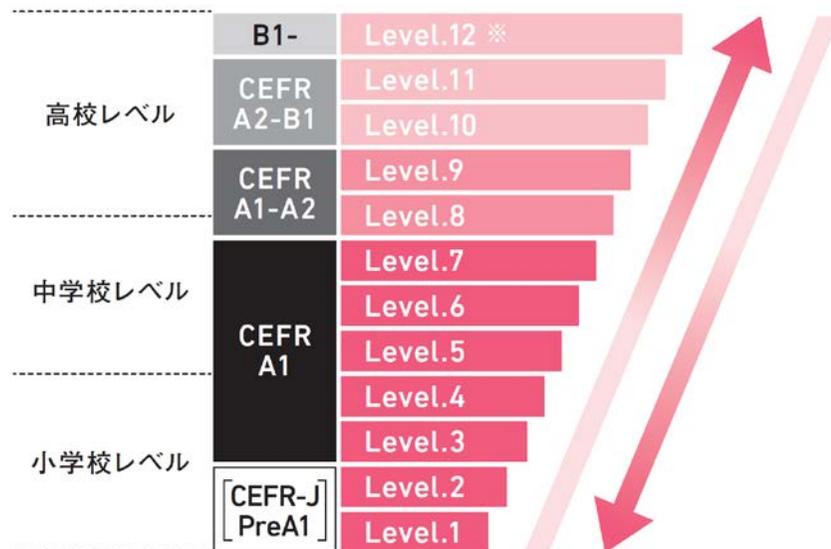
対話型教具

### 中学講座



電子辞書 パーフェクトスタディ

## 英語 4 技能の習熟度別トレーニングを導入 (小学講座～高校講座 横断)



- 基礎から大学入試レベルまで、学年を超えて、個人の實力に合わせて学べる
- 英検・GTECなどの検定対策が可能

## 2. 中国「こどもちゃれんじ」事業の再成長に向けた商品、マーケティング改革

- ・商品リニューアルを順次上のラインへ拡大
- ・ECを組み合わせたメディアミックスの強化

## 3. ベルリッツの構造改革推進

- ・リストラクチャリングとベルリッツ2.0の開発（2019年ローンチ予定）
- ・CIIC Shanghai社とマスター・フランチャイズ契約を締結  
中国で「ベルリッツ キッズ&ティーンズ」事業を拡大

## 4. 介護・保育事業の安定的な拡大

- ・年間10ホーム程度の拡大
- ・高入居率維持による、安定した収益確保

## 中期経営計画に変更なし

	FY2017 (実績)	FY2020 (目標)	FY2022 (目標イメージ)
売上高	4,344億円	5,000億円	6,000億円
営業利益	126億円	350億円	600億円
営業利益率	2.9%	7.0%	10.0%
ROE	7.3%	10%以上	10%以上



本資料に記載されている当社の業績見通し、計画、戦略などのうち、歴史的事実でないものは、将来の業績に関する見通しです。これらは現時点で入手可能な情報に基づき当社の経営者が判断したものであり、リスクや不確実性を含んでいます。従いまして、これらの業績見通しのみを依拠して投資判断を下されることは、お控えいただきますようお願いいたします。